

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
沼津駅周辺地区

令和6年11月

静岡県沼津市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	中心市街地歩行者通行量	人	93,871	103,633	64,907	確定 見込み ●	×	あり なし ●	75,052	R5年7月	△	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コロナ禍の影響があり目標は達成していないものの、近年は上昇に転じている。
指標2	JR沼津駅利用者数	千人	7,643	7,697	5,852	確定 見込み ●	×	あり なし ●	-	(R7年度実施)	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	コロナ禍以降、外出控えや在宅勤務の実施、また、人口の自然減等により目標値を下回っているものの、近年は上昇傾向にある。
指標3	市民満足度	%	78	82	78	確定 見込み ●	△	あり なし ●	79	R5年11月	△	コロナ禍の閉塞的な社会生活の影響が長引いたため。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	計画期間内に一時、目標値は達成したもののコロナ禍の影響により減少した。しかしながら近年は上昇傾向に転じている。
指標4						確定 見込み		あり なし		R 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		R 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	市総合体育館月平均利用者数	人/月	20,117	/	22,618	確定 見込み ●	/	/	24,583	R5年	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	市総合体育館のオープンと本格稼働により利用者が増加しているとともに、中心市街地から体育館、周辺の地域資源への回遊性が高まった。
その他の数値指標2	黒瀬橋アンダーパス付近交通事故件数	件	2	/	0	確定 見込み ●	/	/	0	R5年	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	黒瀬橋アンダーパスの整備が交通事故発生抑制の直接的な効果発現となって表れている。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		R 年 月	/		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	既成市街地における生活サービス機能の確保	沼津駅周辺において中心市街地の空間的魅力的向上を図るため、下記事業等により面的なまちづくりを実施する。 ・沼津駅南第一地区土地区画整理事業 ・静岡東部拠点第二地区土地区画整理事業 ・町方町・通横町第一地区第一種市街地再開発事業	・公共施設の整備改善による交通利便性の向上と安全性の確保が図られた。 ・街区整備による住環境の向上と良好な景観の形成、宅地利用の増進が図られた。	・継続する事業の着実な実施
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	市民が誇りや愛着を持ち来訪者が回遊できるような地域資源を活かしたまちづくり	本計画区域内とその周辺に点在する地域資源の回遊ルートとして下記事業により整備を実施した。 ・蛇松緑道 ・内膳掘 ・(都)千本香貫山線 ・中央公園	・地域資源を活かした多様な交流ゾーンの形成と各地域資源を結ぶ回遊性の向上が図られた。	・継続する事業の着実な実施
	鉄道高架化とともに実施するまちづくり推進による中心市街地の空間的魅力的向上	暮らしやすく魅力あるまちづくりと防災に強い強いまちづくりの推進のため、下記事業を実施した。 ・町方町・通横町第一地区第一種市街地再開発事業 ・大手町五丁目第一地区第一種市街地再開発事業 ・町方町周辺地区街なみ環境整備事業	・中心市街地のまちなみの再生と暮らしやすく魅力あるまちづくりの推進が図られた。	
	防災に強いまちの醸成および快適な居住環境の創出によるまちなか居住の促進	ヒト中心のまちづくりを具現化するため、以下の事業を実施した。 ・まちなか広場整備事業(ウォークアブル推進事業) ・中心市街地まちづくり戦略事業(ウォークアブル推進事業)	・老朽化建築物の建て替えや道路の美装化等により防災に強いまちづくりの推進が図られた。	
スマート・プランニングの取組推進による沼津駅周辺における公共空間の再編	ヒト中心のまちづくりを具現化するため、以下の事業を実施した。 ・まちなか広場整備事業(ウォークアブル推進事業) ・中心市街地まちづくり戦略事業(ウォークアブル推進事業)	・ヒト中心のまちづくりを具現化するため、公共空間や交通の段階的な再編と、具体的な施策の展開につなげた。		

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項